

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	よさこい祭りを伊那で興そう！
事業主体 (連絡先)	信州伊那よさこい乱舞竜. 代表新田ひとみ 電話 090-1867-3390
事業区分	③教育文化の振興に関する事業 ⑧その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,395,865 円 (うち支援金：508,000 円)

事業内容

- ① よさこい・いな来い・みな恋フェスタ
よさこいだけでなく、他ジャンルの団体と出会い、交流を深め、お互いをたたえ合うフェスタを開催した。
- ② よさこい踊りの普及活動
郷土の歴史や方言を盛り込み昨年作製した「みな恋おどり」に加え、「信濃の国」に振付し、レクチャーした。
フェスタ会場では、上伊那の木と人が作る鳴子キットの販売を行った。



【フェスタ風景】

【目標・ねらい】

- ① フェスタを開催する
- ② よさこい踊りの普及活動

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 1年目よりも更にブース出店者、観覧者を得る事が出来た。参加団体は減少したが、参加総数は昨年をはるかに上回る人数となり盛況となった。
- ② 県民に馴染みの深い「信濃の国」へ振り付けをし普及活動に努めた。

※自己評価【 A 】

【理由】

前年を大きく上回る参加総人数となり、知名度が上がっている事を実感した。
「信濃の国」へ振り付けた事で、よさこい踊りを多くの人に楽しんでもらえた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

・フェスタを更に充実させる事で知名度を上げ、県内広域、県外からの参加者、観覧者を呼び込み、よさこい祭りの実現に向けて取り組んでいきたい。

・郷土の歴史や文化をより身近に感じられるよさこい踊りを創り多くの方に参加してもらうことで楽しみながら郷土愛を深めてもらえる場にしたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある